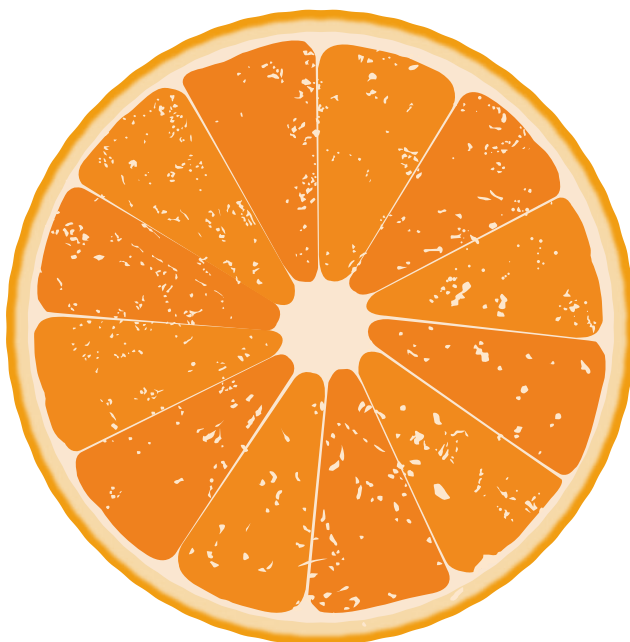


JO!N

ジョイン

柑橘

Citrus L.



美娘

柑橘

学 名 | Citrus L.

原 産 地 | 東南アジア

分類詳細 | ミカン科ミカン属

温州みかんや中晩柑など、さまざまな種類がある柑橘。甘みや酸味、香り、果汁の多さなど、品種ごとに異なる味を楽しむ。その中でも杵築市のブランド柑橘「美娘(みこ)」は、中晩柑の一つ「天草」のうち、味や外観などの基準を満たしたものだけが名乗れる。杵築市を代表する冬の味覚として、贈答用にも親しまれている。

11

2026

JA OITA MAGAZINE

PICK UP

就農への STEP!



STEP 1

みかん栽培の技術を学んだ2年間

両親がみかんと水田を営む家庭で育ち、農業が身近にあった江藤さん。高校卒業後は、長崎にあった農林水産省の果樹試験場で2年間研修し、みかんの栽培技術を学びました。専業農家や指導員を養成する場で学んだ後、実家の農業にも携わりながら、農協の指導員として働き始めました。

STEP 2

兼業農家としてのスタート

20歳ごろから、農協の指導員として働きながら、家族と農業を続けた江藤さん。仕事前に園地を見て、帰宅後も作業する生活を送っていました。忙しいころは「1年で360日ぐらい働いてたような感じ」と振り返ります。指導員を続けながら、ハウスみかんの栽培面積も広げていきました。

STEP 3

携わった美娘を、自分の園地で

指導員時代には、農家や市などと協力し、美娘やデコボンの選抜、試験栽培、品質調査にも携わりました。その後、栽培面積を広げるタイミングで農協を退職し、専業農家として歩み始めました。「どうせ面積を増やすのであれば、美娘を作りたい!」と美娘の栽培を始めました。



おおいたんつくい人

— つくりびと —



「みかんバカ」ですから。

観察と自分の軸で、より良い一玉へ。

美娘部会
えとう みつひさ
江藤 光史さん (60)

おいしい美娘に
大盛り上がり!
取材の裏側は
こちらから



大きさをだけじゃなく、味のせる
美娘づくりで江藤さんが目指すのは、贈答用として喜ばれる大きさと、味がのった実です。まずは花をしっかりつけるために、肥培管理や剪定、摘果を行っています。「ただ大きくするだけじゃなくて、やっぱり味も良くしていかないと、水の管理にも気を配ります。」

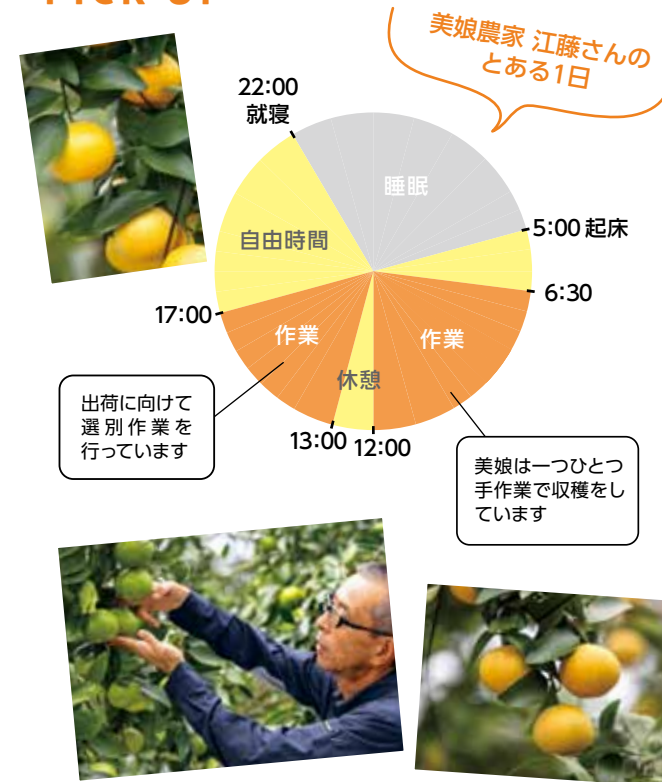
長年みかんをつくるなかで、大きく変わったと感じるのが気温だそうで、「就農当初と全然違います」と話すほど。美娘は日焼けが出ると商品にならないため、日差しが強いときはハウス内を遮光し、雨が続きば開けるなど、その時の天候に合わせた対応が欠かせません。毎年同じようにはいかない自然を相手にしながら、より良い実仕上げるため、一つひとつ手をかけています。

一気に採りすぎず、良い実を選ぶ

収穫期を迎えた美娘は、一度にすべて収穫するわけではありません。「販売状況と相談しながら」と江藤さん。出荷の始まりには、状態の良いものが求められることもあり、実をよく見ながら選んで収穫していきます。

収穫は一つひとつ手作業。美娘はもともと果皮が薄いだけに、扱いに

PICK UP



今回は… 美娘

「美娘(みこ)」は、杵築市でハウス栽培された「天草」のうち、味や外観などの基準を満たしたものが出荷されます。果皮が薄く、果汁が豊富で、甘みと酸味のバランスが良いのが特徴。

出荷時期 … 11～翌2月

おもな産地 … 杵築市

手をかけた分だけ、 自分に返ってくる

「農業をしていて一番うれしいのは、自分が思うようなものができた時。その成果が収入につながれば、なおうれしいですね」と江藤さん。「もう引退いつするかなって今考えています」と笑いながらも、現在は新しい品種にも取り組んでいます。美娘やハウスみかんも、もっと皆さんに喜んでもらえる品質のものを届けたいそう、自身のことを「みかんバカですから」と笑います。



そんな柑橘一筋な江藤さんに最後の質問。江藤さんにとって「つくりびと」とは?

「観察と自分の軸を持つことじゃないですか? 用事がなくても園地へ行き、小さな変化を見逃さないこと。そして自分が「こうだ」というものを持って栽培することが大事だと思います」長年みかんと向き合ってきた今も、目の前の変化を見逃さず、より良い一玉を追い続ける江藤さん。積み重ねた経験だけに頼らず、自分の目で確かめ続ける姿勢が、江藤さんの美娘づくりを支えています。

わたしのイチ推し!

白いマルチフィルム

白い面で光を反射させ、美娘の着色を促しながら、水もしっかり通せるマルチフィルム。実の仕上がりをしながら、新たな栽培方法として試しているんだそうです。



令和8年産普通期米 概算金・買取価格が決定しました!

令和8年産米の出荷にご協力いただき、誠にありがとうございます。

- 令和8年産米は販売状況などにより、最終精算の時期が例年（生産翌年3月末ごろ）より遅れる場合があります。あらかじめご了承くださいませようお願いいたします。

1. 概算金

組合員
(農協特例)

インボイス発行事業者である出荷者
(媒介者交付特例)

【期間】 令和8年9月7日(月)～
12月4日(金) 検査分まで

円(税込)／60kg(俵)

品種	1等	2等	3等
コシヒカリ つや姫	16,800円	16,500円	15,480円
ひとめぼれ ヒノヒカリ	16,440円	16,140円	15,120円
なつほのか	16,260円	15,960円	14,940円
にこまる	16,140円	15,840円	14,820円
その他	14,640円	14,340円	13,320円

等級間格差 1～2等▲300円 1～3等▲1,320円
種子更新なし ▲300円 履歴なし▲300円
※つや姫は、大分県栽培基準に準ずるものとする。
※その他は、JAおおいたの定める産地品種銘柄のみ対象とする。

2. 買取価格

組合員に未加入の免税事業者など

※1以外の方（組合員未加入で、インボイス発行事業者ではない出荷者）
※出荷契約早期締結加算金・最終精算は対象となりません。ご注意ください。

【期間】 令和8年9月7日(月)～
12月4日(金) 検査分まで

円(税込)／60kg(俵)

品種	1等	2等	3等
コシヒカリ つや姫	16,380円	16,080円	15,060円
ひとめぼれ ヒノヒカリ	16,020円	15,720円	14,700円
なつほのか	15,840円	15,540円	14,520円
にこまる	15,720円	15,420円	14,400円
その他	14,220円	13,920円	12,900円

等級間格差 1～2等▲300円 1～3等▲1,320円
種子更新なし ▲300円 履歴なし▲300円
※つや姫は、大分県栽培基準に準ずるものとする。
※その他は、JAおおいたの定める産地品種銘柄のみ対象とする。

令和8年産米は需給バランスが大きく緩み、前年産に比べ価格が急落しました。こうした状況を背景に、生産者の皆さまからお預かりする米は、これまで以上にJAグループへと託されています。生産者の皆さまの経営を支えることこそ、JAが果たすべき機能・役割であると考えています。

今後もJAは、生産から販売まで地域農業を支える存在として、米の安定供給に責任を持つとともに、消費者の皆さまにも納得いただける価格の実現を目指してまいります。生産者の皆さまのご協力をお願いいたします。

- JAへの継続的な米出荷にご協力をお願いいたします。
- 収穫期は出荷が集中するため、JAの倉庫事情により、持ち込み時期の調整をお願いする場合があります。



毎週火曜日
OBS大分放送
18時55分～

HPODGE
JA OITA PRESENTS
ハッジパッジテレビ

JA共済の
地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI



8月放送分ダイジェスト

8/4 (火)

農業大学校 畜産コース 和牛オリンピックへの挑戦

農業大学校畜産コースの学生たちが5年に1度開かれる牛のオリンピック「全国和牛能力共進会」に向けて良い牛を育てるために奮闘している姿を放送しました。



8/18 (火)

大分の農業を支える “つくりびと”を直撃!

中津市でおかわかめを栽培している橋本成一さんを紹介。変化を恐れず挑戦を続ける橋本さんの姿を放送しました。



8/11 (火)

目と舌で感じる 大分県産品の魅力を紹介!

フラワーデザイナーの大谷由美さんとリポーターの首藤まみかさんが、フラワーアレンジや県産農畜産物を使って料理する企画。今回は、おかわかめを使った料理を紹介しました。



8/25 (火)

園児の食育 すがおこども園

自分たちで育てた作物を自分たちで食べる「自給自足プロジェクト」に取り組み、ピザを作って食べる園児たちの姿を放送しました。



番組内キーワードを 答えて「おおいた和牛」を当てよう!!

番組では5,000円相当の「おおいた和牛」を毎月3名さまにプレゼント。
ご応募は、JAおおいたホームページにあるハッジパッジTVプレゼント応募フォームへ必要事項と、番組最後に発表されるキーワードを入力してください。

応募は
こちらから!



YouTubeで見逃し配信中

番組を見逃した!というあなたのために、JAおおいた公式YouTubeでは、「ハッジパッジTV」を再配信しています。
見逃した方はもちろん、一度見た方もぜひもう一度ご覧ください!

チャンネル登録
お願いします!

JAおおいた
公式YouTubeは
こちらから!



大分県北部麦・大豆産地育成協議会の設立

ＪＡおおいたでは、関係機関と連携し、麦・大豆の生産拡大と産地づくりを進めています。8月20日には、生産者や実需者、行政機関など200名以上が出席する「大分県麦・大豆振興大会」を開催し、生産拡大に向けた機運を高めました。また、5月26日には、県内有数の麦・大豆産地である県北地域で「大分県北部麦・大豆産地育成協議会」を設立しました。生産者や実需者、関係機関が連携し、実需者のニーズに応える産地づくりと、生産振興を進めています。今後も大分県産麦・大豆の安定生産と持続可能な産地づくりを推進していきます。



ＪＡおおいたが生産者の皆さまを応援！ 肥料高騰緊急対策を実施します

生産資材や営農用燃料などの価格高騰が続くなか、ＪＡおおいたでは、生産者の皆さまの経営負担を少しでも軽減し、安心して営農を続けていただけるよう、「肥料高騰緊急対策」を実施します。

今回の対策では、秋肥の需要期に合わせ、麦の基肥をはじめ野菜、水稻、麦類、果樹など幅広い作物に使用される肥料を期間限定の特別価格で販売します。

ＪＡおおいたは、これからも生産者の皆さまに寄り添い、営農を支える取り組みを進めるとともに、地域農業の持続的な発展を応援していきます。



秋肥期間限定！特別価格で販売

実施期間 令和8年9～11月

●化成肥料 14-14-14

	通常価格	特別価格
20kg	3,290円	➡ 2,920円
200kg	32,550円	➡ 28,960円
400kg	65,090円	➡ 57,920円

※200kg・400kg（フレコン）は予約分に限りです。

●ゼオライト入り化成 12-14-10

	通常価格	特別価格
20kg	3,060円	➡ 2,700円

詳しくは、お近くのＪＡおおいた購買店舗または営農担当者までお気軽にお問い合わせください。



地域と食の未来をつなぐ



ＪＡおおいたは「食料・農業への貢献」「組合員と地域社会への貢献」、そして持続的な価値提供を支える「組織・経営基盤の強化」を目指しています。

この特集では、令和8年度の取り組みをご紹介します！

営農・経済部門／ＪＡおおいたの取り組み特集

需要に応える麦・大豆づくりへ

ＪＡおおいたの 生産拡大と営農支援

ＪＡおおいたでは「食料・農業戦略」として、①食料安全保障への貢献に向けた地域農業の実践、②次世代の担い手の確保や環境との調和を通じた持続可能な農業の実現、③農業所得の増大と国産農畜産物の安定供給、④農業の担い手ニーズへの対応強化に向けた営農経済事業体制の整備を対応方向の柱に据え、生産者、行政、関係機関と一体となり、持続可能な農業の実現と地域農業の振興に努めています。

今回は、需要に応じた麦・大豆の生産への取り組みについて紹介します。

ＪＡおおいたの取り組み



生産者のコスト負担軽減

価格高騰の影響を緩和し、安定した営農を支えます。



安心の供給体制

必要な時に確実にお届けできるよう、供給体制を整えます。



地域農業の持続的な発展に貢献

地域農業の未来を守るため、ＪＡが全力でサポートします。

生産拡大に向けて

ＪＡおおいたでは、大分県の長期計画に基づき、地域ごとに目標を定め、麦・大豆の生産拡大に取り組みます。地域の農地を将来にわたって守っていくため、意欲のある生産者への農地の集積を進めるとともに、農地を使いやすく整えることで、作付面積の拡大を目指します。

また、スマート農業などの新しい技術を現場に取り入れ、生産性の向上を進め、さらに、排水対策を徹底して麦・大豆が育ちやすい環境を整え、収量の向上にも取り組みます。

生産部会では、研修会や栽培講習会を充実させ、優れた栽培方法や成功事例を生産者同士で共有。産地全体の栽培技術を高め、安定した麦・大豆の生産につなげていきます。

麦・大豆栽培面積の拡大推進

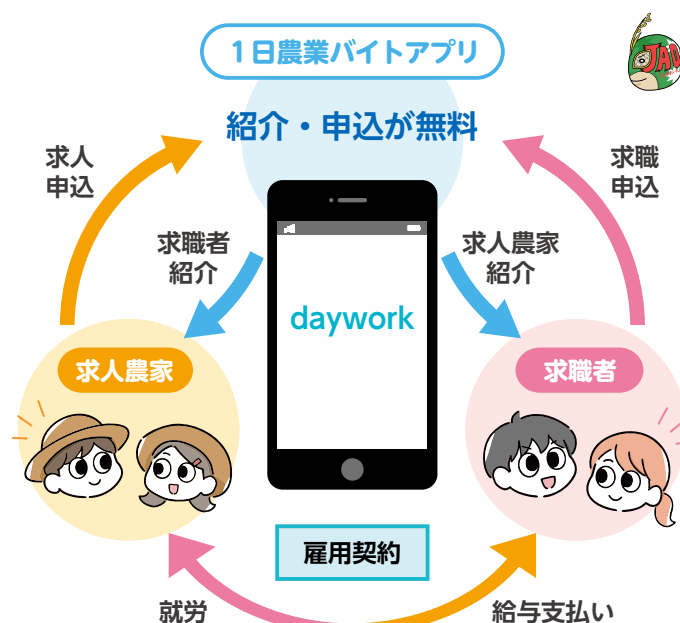
行動目標（集荷量）

	麦	大豆
	(単収350kg/10a)	(単収130kg/10a)
令和7年現状	14,860 t	624 t
令和9年目標	18,163 t	1,615 t

「デイワーク」ってなに？

これまで農業の人材募集では、知人からの紹介や、求人広告が中心でした。

デイワークは、必要なときに必要な期間だけ働き手を募集できるため、農家の労働力不足解消につながります。働く側も、まずは1日から農業に触れられるのが魅力です。「農業に興味はあるけれど、長期間働くのは不安」という人も、気軽に一歩を踏み出せる機会になります。農家と働き手、それぞれの「ちょっと手伝ってほしい」「ちょっと働いてみたい」という思いを結びつけることで、農業の新しい人材確保の形が生まれています。



おおき果樹園
大城 英智さん

露地温州みかんや露地いちじくを栽培。妻や両親と作業していたが、支店で紹介されたことをきっかけに、令和7年10月から「デイワーク」を利用しています。

デイワークを
活用する
生産者さんの声

Q. デイワークを知ったきっかけは何ですか？

J A おおいたの支店で紹介してもらったことがきっかけです。

Q. デイワークの利用を迷ったことはありましたか？

若干の躊躇はありましたが、必要なタイミングで人が集まるか、どのような人が来るのか不安もありました。ただ、収穫時の人手不足を解消するため、思い切って利用を始めました。

Q. 実際に利用してみて、どうでしたか？

登録や募集もスムーズにでき、ほかの生産者の募集を参考にしながら進められました。アプリ上でのやり取りもスムーズで、Googleマップで場所を案内できるため、求職者の方も迷わず来てくれました。

Q. 今後もデイワークを利用したいですか？

ぜひ、また利用したいです。8月からはいちじくの収穫が始まります。早朝と午後の1日2回の収穫で、天候にも左右されるため、求職者の方が集まるか心配ですが、デイワークに期待しています。

アプリのダウンロードはこちらから！



iPhone/iPad



android



地域と食の未来をつなぐ



J A おおいたは「食料・農業への貢献」「組合員と地域社会への貢献」、そして持続的な価値提供を支える「組織・経営基盤の強化」を目指しています。

この特集では、令和8年度の取り組みをご紹介します！

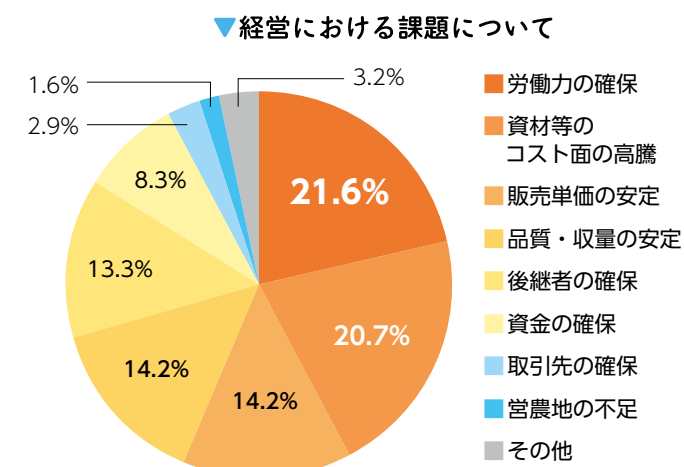
営農企画部門/J A おおいたの取り組み特集

農業の「労働力確保」に新しい選択肢

農業を続けていく上で、大きな課題となっている「労働力の確保」。特に農繁期には、必要なときに十分な労働力を確保できず、悩みを抱える生産者も少なくありません。そこで今回は、農業現場の労働力不足の現状と、J A おおいたが進める労働力確保に向けた取り組みをご紹介します。

農業の労働力確保、実際は？

少子高齢化や働き方改革により、人材の確保が困難な状況にあるなか、特に農業は労働力不足が顕著な産業の一つであると言われています。大分県農業総合戦略会議担い手ワーキンググループでは、農業経営体における労働力の実情を把握し、今後の支援方法を検討するため、322名の農業生産者を対象にアンケートを行いました。



労働力の状況について、40%以上の生産者が「不足している」と回答。また、労働力の満足状況については38%が「不満足」と回答し、その理由の半分以上が「必要なときに労働力が不足する」でした。

雇用方法については、「知人からの紹介」と回答した生産者が最も多くなりました。

経営に必要な労働力を一定数確保できていても、農繁期など、一時的に多くの人手が必要となる時期には不足する傾向がみられます。また、労働力不足を補うため、農業支援サービスの活用を希望する生産者も多くみられました。

つまり、**農業を続けていくためには、「必要なときに、必要な人手を確保する」ことが重要なポイント**となっています。

J A おおいたでは「デイワーク」を推進！

こうした農業分野の労働力不足に対応するため、J A おおいたでは、短期的な労働力を確保できる1日農業バイトアプリ「デイワーク」の活用を促進しています。農繁期になると「もう少し人手があれば助かるのに」と感じる生産者がいる一方で、「農業の仕事を体験してみたい」「空いた時間を活用して働きたい」という人もいます。そんな生産者と働き手をつなぐ仕組みが「デイワーク」です。





北部

うさ農業祭2026 主催

日時 12月6日(日) 9:30~15:30

場所 宇佐市役所駐車場
(宇佐市上田1030-1)

ステージイベントが行われるほか、農機具体験、来場者へ農産物の無料配布などがあります。



第29回なかつJAフェア ～秋の収穫祭～ 主催

日時 11月8日(日) 9:30~15:00

場所 ダイハツ九州スタジアム広場
(中津市大字加来2283-1)

ステージでは様々な催しが行われるほか、各種模擬店や花苗の販売、女性部コーナーなどが設けられます。

南部

佐伯市農林水産祭 出展

日時 令和9年1月24日(日)

場所 さいき城山桜ホール周辺
(佐伯市大手町2丁目2-28)

中部

おおいたマルシェ 出展

日時 11月7日(土)~8日(日)
10:00~15:00

場所 大分いこいの道広場A・B

なつほのか米と県産飲料を無料配布、また周年野菜の試食も行います。

ぶんごおおのフェスタ2026 出展

日時 11月8日(日) 10:00~15:00

場所 エイトピアおおの
(豊後大野市三重町内田878)

特産加工品と県産飲料の詰め合わせ(500セット)無料配布、野菜の販売などが行われます。

豊肥



農業のために 地域のために 明日のために
JA共済の
地域貢献活動

©2017 JA-KYOSAI



東部

JA感謝祭 inくになさき 主催

日時 12月5日(土) 9:00~15:00

場所 JA国東集荷場(国東市国東町鶴川288-1)

地域の方によるステージ発表や餅まきなどが行われるほか、農畜産物の試食・販売PR、来場者へ農産物の無料配布などがあります。



風の郷市場大感謝祭 主催

日時 12月19日(土)~20日(日)
9:00~15:00

場所 風の郷市場
(杵築市山香町大字倉成2964)

地域特産物の試食・PRのほか、生産者と消費者の交流の場となるような催しを予定しています。

JAまつりの 季節がやって きました!



JAおおいたでは、JA共済地域・農業活性化事業費を活用し、地域の農業振興や住民と農業・JAのつながりを深めることなどを目的に、各地でイベントを開催・出展しています。旬の農畜産物のPRや楽しい企画を予定しています。ご家族・ご友人と一緒にぜひご来場ください。



杵築市農林水産祭

JA感謝祭 inきつき 共催

日時 令和9年1月16日(土) 10:00~15:00
令和9年1月17日(日) 9:00~15:00

場所 杵築市健康福祉センター(杵築市大字猪尾941)

農畜産物の試食・販売PR、来場者へ農産物の無料配布などがあります。

JAおおいた感謝祭 inくす2026 主催

日時 11月1日(日) 10:00~15:00

場所 玖珠河川敷(玖珠町大字帆足357)

ステージイベントが行われるほか、新鮮野菜や海産物の販売、ホットドッグやクレープなどのキッチンカーがやってきます。



西部



JA JA フェスタ2026 主催

日時 11月15日(日) 9:00~15:30

場所 中城グラウンド(日田市中城町1-66)

ステージイベントが行われるほか、農畜産物の即売会、花苗販売や女性部コーナーなどが設けられます。

おいしい レシピ帳

recipebook



👨🍳 オレンジの ハニーマスカルポーネ

使用食材と分量 (2人分)

オレンジ 1個
マスカルポーネチーズ 60g
はちみつ 小さじ2
ビスケット 6枚
スペアミント 適量

作り方

1. オレンジは皮をむいて食べやすい大きさに切り、ビスケットは粗く砕く。
2. マスカルポーネチーズにはちみつ小さじ1を加え、なめらかになるまで混ぜる。
3. 砕いたビスケットと2、オレンジの順で器に盛り付ける。仕上げに、はちみつをかけ、スペアミントを飾って完成。



ビスケットは食べる直前に重ねると、サクサク食感を楽しめます。

冬の感染症対策

健康情報 今日の注意が 明日の元気



冬にインフルエンザなどの感染症が流行しやすいのは、ウイルスが低温で乾燥した環境を好む一方で、私たちの体の防御機能が低下しやすいからです。体にウイルスを「入れない・増やさない」ために、3つのバリアを意識的に整えましょう。

1「のどと鼻」のバリアを潤して追い出す

鼻やのどの粘膜には、ウイルスを外へ押し出す「線毛(せんもう)」という細かい毛が生えています。ここが乾燥すると粘膜の働きが低下しやすくなります。こまめな水分補給・20分に1度、1口飲むことを目安に、こまめに水分をとりましょう。

2「手」のバリアで侵入経路を断つ

ウイルスが付着した自分の手で顔を触ることで、感染につながることがあります。

・30秒の手洗い乾燥・帰宅時や食事前は、石鹸で指先や爪の間まで丁寧に洗いましょ。洗った後は清潔なタオルでしっかり拭き取ることが大切です。

3「生活習慣」で内側のバリアを強くする

もしウイルスが体内に入っても、自分の免疫力が強ければ、発症や重症化を防げます。

・お腹を温めて免疫アップ・免疫細胞の約7割は腸に集まっているといわれています。温かいスープを飲んだり腹巻をして、お腹を冷やさない工夫をしましょう。

・睡眠と換気・睡眠不足は免疫力が下がります。冬の間は、いつもより30分早く寝ることを心がけましょう。また日中や人の集まる場所では、1時間に1度は窓を開けて定期的に換気しましょう。

もし体調に異変を感じたら

のどの違和感やだるさなど、体調に異変を感じたら、まずは無理をせず早めに休みましょう。高熱が続く、激しい咳、呼吸の苦しさ、水分がとれないなど、症状が強い場合は、医療機関への受診を検討しましょう。

お問い合わせ先

大分県厚生連健康管理センター
TEL(0977)23-7112

Joinstagram

ジョインスタグラム

SDGs



J A おおい
J A 女性部
ページへ



📷 臼杵女性部

#リフレッシュタイム #元気に過ごそう

♡体をほぐして健康体操

臼杵女性部は、臼杵市東海添公民館で第17回ミニデイサービスを開き、若返り体操やパタカラ体操で疲れた体をほぐしました。



📷 豊後大野女性部

#わいわい楽しく #みんなでチャレンジ

♡ちゃぐりんフェスタで児童と女性部が交流

豊後大野女性部は、こうめい児童クラブでちゃぐりんフェスタを開き、児童と部員の21名が段ボールで作る鉄砲やおやつ作りに挑戦しました。



📷 中津女性部

#体を動かそう #楽しく健康づくり

♡楽しくレインボー体操

中津女性部は、大分県厚生連健康管理センターの笠原保健師を講師に迎え、三光森山公民館で、レインボー体操教室を開きました。

J A おおい女性部・青年部の活動をチェック!

女性部は、『常に笑顔の活動』をする組織です。「食生活」「くらし」「文化」などをテーマに、楽しく学び、地域に生かしの輪を広げる活動を行っています。

青年部は、『地域農業の振興』を目指す組織です。「環境」「文化」「教育」などをテーマに、地域社会に貢献し、食と農の価値を高める活動を行っています。



📷 杵築女性部
フレミズわかな

#子どもたちと一緒に #楽しく学ぼう

♡杵築ちゃぐりんフェスタ

杵築女性部フレミズわかなは、ちゃぐりんフェスタを開き、児童や保護者、女性部員ら21名が防災や食について学びました。



📷 日田女性部

#みんなで手作り #手作りせっけん

♡廃油せっけん作り

日田女性部は、女性部活動のPRを目的に廃油せっけんを作り、部員11名が参加しました。作ったせっけんは大分県農林水産祭で販売しました。



📷 日田女性部

#県産品を使って #おいしく楽しく

♡大分県産農畜産物を使った料理

日田女性部は、日田市の公民館で県産品を使った料理教室を開きました。部員8名が参加しました。



じょいん まっす

ま ちが さが つ なみ
間違い探し「津波がきたら…！」

忘れ物や家の様子が気になっても、まずは自分の安全を優先しよう。
津波は繰り返し来るため、迷わず高い場所へ避難しましょう！
今回も7つ間違いがあるから探してみてね！

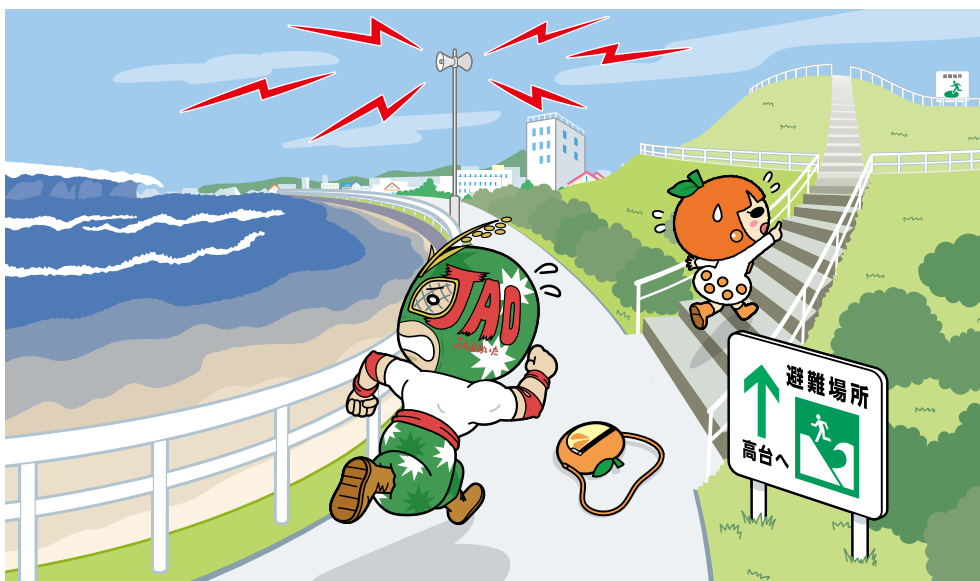
スマートフォンをお持ちの方は、下の二次元コードからも答えを見ることができます。

【手順】

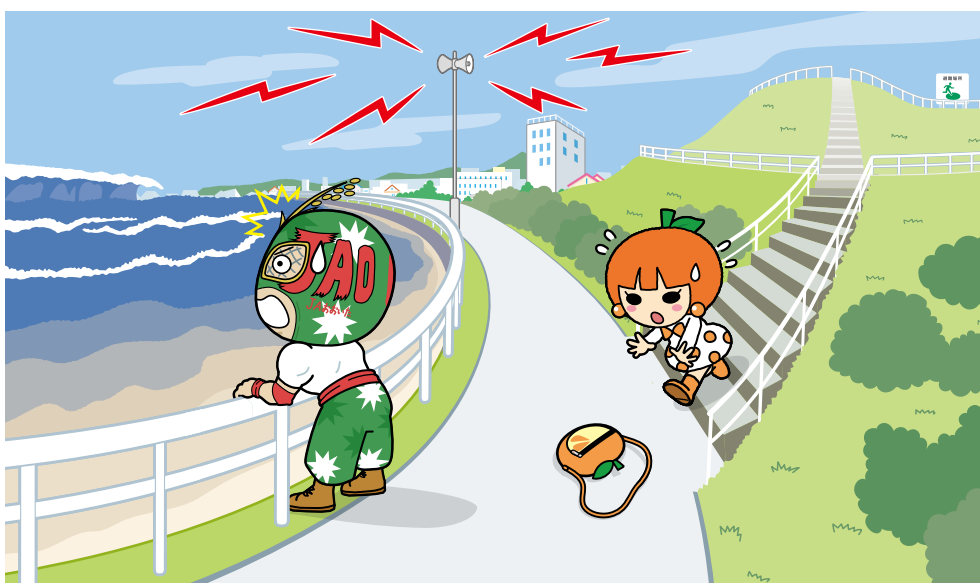
- ①二次元コードをスキャンし、ウェブカメラを起動する
- ②起動したウェブカメラを[した]のイラストにかざすと答えが出てくるよ！



うえ



した



こた がつ ごう おし
答えは12月号で教えるよ！